

# Panasonic NPO/NGOサポートファンド for SDGs

NPO/NGOが持続発展的に社会変革に  
取り組めるよう、組織基盤の強化に助成します。



2022年募集  
応募受付期間

2022年7月15日(金)~7月31日(日)必着

# 誰もが自分らしく生き活きとくらす 「サステナブルな共生社会」の実現に向けて

パナソニックグループは創業以来、「社会生活の向上」と「世界文化の進展」に向けて、事業活動とともに企業市民活動を通じて社会課題の解決や、より良くくらしの創造と世界中の人々の幸せ、社会の発展に貢献すべく取り組んでまいりました。

国際社会共通の持続可能な開発目標であるSDGsには、目標1に「貧困の解消」が掲げられています。新型コロナウイルスやウクライナ緊急事態などの世界的危機の影響もあり、新興国・途上国における絶対的貧困はもちろんのこと、先進国においても相対的貧困がより深刻化しつつあり、それらの解決に向けた継続的な取り組みが必要です。

松下幸之助創業者も、企業の社会的使命として「生産者の使命は、この社会から『貧困』をなくしていくこと」と語っています。

そこで本ファンドでは、社会において重要な役割を果たすNPO/NGOが持続発展的に社会変革に取り組めるよう、SDGsの大きな目標である「貧困の解消」に向けて取り組むNPO/NGOを対象に、「海外助成」「国内助成」の2つのプログラムで、組織課題を明らかにする組織診断や、具体的な組織課題の解決、組織運営を改善するための組織基盤強化の取り組みに助成します。

本ファンドでの組織基盤強化の取り組みを通じて、市民活動の持続発展、社会課題の解決促進と新しい社会価値の創造、社会変革に貢献し、誰もが自分らしく生き活きとくらす「サステナブルな共生社会」の実現を目指してまいります。組織の自立的な成長と自己変革に挑戦するNPO/NGOの皆様からの応募をお待ちしています。

2022年4月

パナソニックホールディングス株式会社

## 組織基盤強化に取り組んで

### 特定非営利活動法人 ダイヤモンド・フォー・ピース

西アフリカのリベリアで、ダイヤモンド採掘労働者の搾取問題などに取り組んでいます。欧米の支援者を増やすために、2018年から3年間助成を受け、英国の行動変容専門家に伴走支援してもらいました。ダイヤモンドの課題が一目でわかるインフォグラフィックや、ビジョンが実現された状態を表すビジュアルを作成し、オンラインで英国や米国のジュエリーのイベントやカンファレンスにも参加・登壇しました。英語圏向けに4回開催したウェビナーにはのべ143人が参加し、寄付やボランティアの増加につながりました。さらに、紛争の資金源になっていないダイヤモンドの購入を促す「#Sourced with Love キャンペーン」をSNSなどで展開し、最後に、広報啓発活動を定期的に振り返るロジックモデルと「アウトプット・アウトカム数値入力シート」を作成しました。組織基盤強化によって、ビジョン・ミッションに向けて考え、実行し、改善する文化が身につく、欧米のコアな支援者も少しずつ増えてきています。

### 認定特定非営利活動法人 スマイルオブキッズ

病気や障がいのある子どもと家族を支援し、家族の滞在施設運営やきょうだい児保育事業をしています。こどもホスピス設立に伴う新法人設立により理事長が交代し、新体制の構築に第三者の視点を採り入れたくて助成を受けました。1年目は組織診断を受け、事業と組織のひもづきを可視化した資料を作成。事務局を1人増員し、ボランティアが担っていた業務を引き継ぎました。2年目は情報共有のためのワークショップやボランティア会議を定期開催し、法人紹介動画の作成やマンスリーサポーター制度の新設にも取り組みました。

3年目は中長期方針を策定するために関係者の声を集め、絵本の形にして共有しました。助成のおかげで、コロナ禍にあってもオンラインによる情報共有がスムーズにいきましました。事業収入は減りましたが、寄付やボランティア希望者は増え、クラウドファンディングの準備も進んでいます。助成がなければ、この危機を乗り越えられなかったと思います。

# 2022年 募集概要

ご応募の際は、必ずウェブサイトに掲載している応募要項をご覧ください。

	海外助成	国内助成
助成対象団体	新興国・途上国内など、支援を必要としている国・地域で、貧困の解消、または貧困と関連のある問題の解消に向けて取り組む NGO	日本国内の貧困の解消、または貧困と関連のある問題の解消に向けて取り組む NPO
	<ul style="list-style-type: none"><li>●民間非営利組織であること</li><li>●日本国内に事務所があること</li></ul> <ul style="list-style-type: none"><li>●団体設立から3年以上であること</li><li>●有給常勤スタッフが1名以上であること</li></ul> <p>※法人格の有無や種類は問いません。一般社団法人の場合は非営利型のみ。 ※財政規模 1,000 万円以上の団体を想定していますが、要件ではありません。</p>	
助成対象事業	<p>第三者の多様で客観的な視点を取り入れた組織基盤強化の取り組みを助成対象とし、次の2つのコースを設けて応援します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div style="width: 45%;"><p><b>組織診断からはじめるコース</b></p><p>1年目に組織診断によって組織の優先課題と解決の方向性を明らかにした上で組織基盤強化計画を立案し、2年目以降に組織課題の解決や組織運営の改善に取り組むコース</p><p><b>組織診断 (8ヶ月)</b> 組織診断の実施と組織基盤強化計画の立案</p></div><div style="width: 45%;"><p><b>組織基盤強化コース</b></p><p>既に組織の優先課題と解決の方向性が明らかとなっており、立案した組織基盤強化計画に基づいて、1年目から具体的な組織課題の解決や組織運営の改善に取り組むコース</p><p><b>組織基盤強化 (1年)</b> 組織課題の解決や組織運営を改善するための取り組み</p></div><div style="width: 45%;"><p><b>組織基盤強化 (1年)</b> さらに組織課題の解決や組織運営を改善するための取り組み</p></div></div> <p>組織診断からはじめるコース — 新規1年目 — 継続2年目 — 継続3年目</p> <p>組織基盤強化コース — 新規1年目 — 継続2年目</p> <p>※第三者とは、応募団体が選定するNPO/NGO支援機関やNPO/NGOの組織運営の実践者、またはNPO/NGO経営支援の専門家等を指します。</p> <p>※「組織診断からはじめるコース」は、その後「組織基盤強化コース」に応募することが可能です。「組織基盤強化コース」は1年継続助成が可能です。いずれも継続助成の選考があります。</p>	
助成金額	<p>「組織診断からはじめるコース」：1団体への上限100万円(1年目)</p> <p>「組織基盤強化コース」：1団体への上限200万円(毎年)</p> <p>※助成総額は、「新規助成」「継続助成」合わせて、海外助成1,500万円、国内助成1,500万円。合計3,000万円</p>	
助成事業期間	<p>「組織診断からはじめるコース」：2023年1月1日～8月31日(8ヶ月)</p> <p>「組織基盤強化コース」：2023年1月1日～12月31日(1年間)</p>	
応募受付期間	2022年7月15日(金)～2022年7月31日(日)必着	
応募要項及び応募用紙のダウンロードについて	<p>2022年募集について <a href="https://holdings.panasonic.jp/pnsf/npo_summary/2022_recruit.html">https://holdings.panasonic.jp/pnsf/npo_summary/2022_recruit.html</a></p>	

## 2022年募集事業のスケジュール

	2022年	2023年	2024年
助成プログラム	4月 告知開始 7月 応募受付 8月 選考 12月 選考結果公表	1月 組織診断からはじめるコース (1月～8月) 組織基盤強化コース (1月～12月)	12月 完了報告書提出
イベント	5月～6月 組織基盤強化オンラインセミナー&ワークショップ	1月 贈呈式 & 組織基盤強化フォーラム	2月～3月 成果報告会

## ウェブサイト

「Panasonic NPO/NGOサポートファンド for SDGs」の募集概要をはじめ、これまでの選考結果や、助成先の事例レポート、イベント等の模様を紹介しています。



- 2022年募集概要
- 組織基盤強化フォーラム等のイベントレポート
- 組織基盤強化助成20年節目評価レポート
- Panasonic NPOサポートファンドの軌跡 (2001 - 2017)  
(応募状況・選考総評・助成先一覧・助成先の団体概要・推薦理由・事例・評価レポート等)

[https://holdings.panasonic/jp/npo\\_summary.html](https://holdings.panasonic/jp/npo_summary.html)



## お問い合わせ

ご相談・お問い合わせは「応募要項」「応募用紙」「手引」をご覧ください、事務局まで。  
月曜日から金曜日までの10時～17時に、電話かメールでお願いします。  
※新型コロナウイルスの感染拡大抑制のため、在宅勤務をさせていただく場合があります。

### 海外助成 協働事務局

#### 特定非営利活動法人 国際協力 NGO センター (JANIC)

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 アパコビル 5階  
TEL : 03-5292-2911 FAX : 03-5292-2912  
E-mail : pnsf-sdgs@janic.org  
担当 : 塚原・伊藤・山田

### 国内助成 協働事務局

#### 特定非営利活動法人 市民社会創造ファンド

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 1-4-3 日本橋 MI ビル 1階  
TEL : 03-5623-5055 FAX : 03-5623-5057  
E-mail : support-f@civalfund.org  
担当 : 霜田・坂本

### パナソニック オペレーショナルエクセレンス株式会社 企業市民活動推進部

〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-1-2 東京ミッドタウン日比谷 14階 E-mail : pnsf.sdgs@kk.jp.panasonic.com / 担当 : 細村

## パナソニックグループの企業市民活動

私たちパナソニックグループは、ものづくりなどの本業とはちがう方法で、社会課題と直接向き合い、社員一人ひとりが社会貢献活動に取り組んできました。社会の一員として、人々の暮らしを、すこしでも豊かで平和なものにするために。

そして、これからの世界を、すこしでも明るく、照らしつづけるために。

誰もが自分らしく生き活きとくらす「サステナブルな共生社会」の実現に向けて、

「貧困の解消」「環境活動」「人材の育成 (学び支援)」という、

3つの重点テーマを軸に、私たちは、さまざまな「企業市民活動」を行なっています。